

発行日 令和7年1月1日
通巻 第60号

発行 一般財団法人稲城市スポーツ協会 住所 稲城市長峰1-1 TEL 042-350-3960
編集 広報委員会 稲城市総合体育館内 FAX 042-350-3961
ホームページURL: https://inagi-sports.com メールアドレス: info@inagi-sports.com

令和六年度評議員会開催

(二財)稲城市スポーツ協会の評議員会は令和6年5月29日(水)18時30分から地域振興プラ



ザにおいて開催されました。来賓をはじめ評議員・常任理事・協会理事など44名が出席しました。協会名称の変更後初の開催で、評議員・理事・監事の選出と、事業計画や収支予算等を承認・可決し、競技スポーツやレクリエーションスポーツの普及に向けて新たなスタートを切りました。

議題は左記の通り。



- 1. 評議員の選任
2. 令和5年度事業報告
3. 令和5年度体育協会表彰者

- 4. 令和5年度ジュニア育成地域推進事業・シニアスポーツ振興事業決算報告

(決議事項)

- 第1号議案 スキー連盟脱会
第2号議案 令和5年度決算報告及び監査報告
第3号議案 令和6年度事業計画
第4号議案 令和6年度収支予算
第5号議案 令和6年度、7年度理事・監事の選任

以上

新年を迎えて



新年明けましておめでとうございませう。行く年に

感謝をし、来る年に新たな希望を抱き、新年を迎えられた事と思います。

昨年はパリでのオリンピックが開催され、日本の選手の活躍には目を見張るものがありました。また、どの競技にしても日本のレベルが高まったなど感じる事が多々ありました。そしてメダルを獲得した選手達のインタビューから繰り返される言葉は、「自分を最後まで信じた」支

会長 田中 繁夫

え励ましてくれた家族、仲間へ感謝です。まさにスポーツが育んでくれた、人として生きて行く為に大切な気持ちであり、スポーツの素晴らしさを改めて実感したひと時でした。

稲城市スポーツ協会も、名称変更とともに役員体制や事務局体制の充実を図る事が出来ました。今年も、市民ひとり一スポーツの実現のため役員一同努力して行く所存でございます。

スポーツの素晴らしき輪がさらに市民一人一人に広がるよう祈念し、新年の挨拶と致します。

年頭にあたり



当協会は、昨年四月より

スポーツ協会への名称変更、女性二名を増やした役員体制の充実、専任の事務局長を配置した事務局体制の強化などの提案を評議員会にて承認を頂き、スタートしています。

新しい年を迎え、本年は新体制のもと、協会組織の拡大を目指すと共に各連盟・協会に協力して頂き、新しい収入財源の確保、東京都補助金を有効活用しつつ一部事業の見直し、組み換えなどにより効率の良い予算執行に努め、各事業を発展実施していきたいと思っております。

Table with columns: 役職名, 氏名, 委員会. Lists board members and their roles.



東京都スポーツ振興
功労団体表彰

稲城市バレーボール連盟

バレーボール連盟は、昭和43年8月設立と同時に当時の稲城市町体育協会に加盟、バレーボール競技とルールの普及に尽力してきました。

現在は、小学生・中学生・一般女子の3部門、14団体、総勢約200名の規模で活発に活動しており、近年は新たにU10大会を開催する等ジュニアの育成に寄与しています。



猪又 久作さん
(軟式野球連盟)

東京都スポーツ功労賞

同連盟常任理事の猪又久作さんは、長年にわたり学童チームコーチとして技術指導し、情熱

を持つて多くの学童を育てられました。また、現在まで40年以上に渡り、連盟主催事業の企画運営に尽力されてきました。特に、少年部の拡充・技術力向上には積極的に取り組みチームの育成に多大な貢献をされました。

東京都スポーツ協会
生涯スポーツ功労者表彰

山口 精二さん
(卓球連盟)



同連盟会長の山口精二さんは、長年にわたり卓球教室を通じて小学生から初中級クラスの大人を対象に技術指導及び普及活動を実施。特に、ジュニアへの広がりをも目的として結成された「稲城ジュニア卓球クラブ」を、連盟として後援し青少年女の指導・育成に注力されています。

東京都スポーツ協会
生涯スポーツ優良団体表彰

稲城市スポーツウエルネス
吹矢協会

平成28年設立の当協会は、平

成30年に当スポーツ協会に加盟、主管する吹矢競技の大会参加者は年々増加傾向で生涯スポーツ振興に寄与しています。また、東京都シニアスポーツ振興事業や稲城市スポーツ教室事業の主管団体として吹矢教室を開催、市民の健康維持、生涯スポーツの普及に貢献しています。

東京都町村スポーツ協会
連合会功労表彰

南 彰さん
(バドミントン連盟)



同連盟事務局長の南彰さんは、平成4年から33年間にわたり役員を務め、特に平成28年からは事務局長として、大会プログラム作成、参加者募集、大会運営を精力的に行われていました。また、上部組織主催の大会を誘致するなど稲城市における同競技の普及・啓蒙に努められています。

稲城市一般表彰

飯島 健さん
(フロアボール協会)

(フロアボール協会)

中泉 直義さん
(剣道連盟)

安澤 浩さん
(サッカー連盟)

飛田弓美子さん
(テニス連盟)

湯谷 敏秀さん
(テニス連盟)

パリ2024
稲城市ゆかりの
3選手が出場

令和6年8月28日から開催された同大会に、稲城市出身や在住の3選手が出場し、大活躍されました。

7月23日
壮行会



10月9日
報告会

(一財)稲城市スポーツ協会表彰
一般表彰

渡辺 力さん
(軟式野球連盟)

井村 哲さん
(ゴルフ協会)

甲斐 睦章さん
(剣道連盟)

感謝状

・七野一輝選手(第5位)
卓球、若葉台小出身、卓球連盟
・萩原直輝選手(金メダル)
ゴルフボール、長峰小出身
・杉浦佳子選手(金メダル)
自転車ロードレース、在住
7月23日には地域振興プラザにて市主催の壮行会が開催され、七野・萩原両選手にはそれぞれ出身小学校の後輩から激励の言葉がかけられました。
10月9日には大会報告会が中央文化センターにて開催され、七野選手と萩原選手から大会での激闘や自身の今後の目標などが話されました。
壮行会・報告会には当スポーツ協会からも参加し、当協会を代表して田中会長から選手達に激励や感謝の言葉が掛けられました。(杉浦選手は都合がつかず欠席)



★ラグビーフットボール協会

自由広場の美化作業奉仕

多摩川河川敷自由広場は、5月の台風の影響などで穴の開いた箇所がいくつかあり、市に土入れをお願いしていました。

ラグビー協会総勢50名は、6月9日(日)9時から1時間かけ事前に搬入された土を自由広場の穴が開いた箇所へ運搬、補修を行いました。当日は高温の中、熱中症に注意しつつ、土嚢袋に詰めて運ぶという原始的な方法で作業しましたが、普段の練習の成果が予定より早く終了し各チーム練習へと移りました。今後もラグビー協会一同、自由広場美化に努めてまいります。

(大井 記)



★弓道連盟

日常会話の中で使っている言葉の中には、武道が語源の言葉があります。脇が甘いや土左衛門は相撲、真剣勝負や抜き打ちは剣道が語源です。弓道が語源の言葉もとても多く、一矢を報いるや矢面に立つ、さらに自分勝手や引き分けなどは日常会話で普通に使われている言葉ですが、その由来が弓道であることは余り知られていないかもしれません。

弓道の魅力はどこに

相撲は年に6回もNHKで中継されますし剣道もNHKで放送されています。一方で弓道はテレビ放送されにくいのはなぜでしょう。悔しいので「弓道の魅力は何ですか?」とChat GPTに聞いてみました。

- 一. 精神と体の調和 弓道は、心と体を一体化させることを目指します。心と体を一体化させる的に矢を放つ瞬間には、全てが調和する感覚が味わえます。
- 二. 美しさ 弓道の動きには洗練された美しさがあります。
- 三. 伝統 弓道は日本の武道の一つで、長い歴史と深い文化を学ぶことができます。
- 四. 内面の成長 弓道は、的を射ること以上に、自分の内面を磨くことが重視され精神的な成長が期待できます。

テレビが弓道を放送しない理由をChat GPTが教えてくれたような気がします。弓道は見ても楽しむスポーツではなく、自分が楽しむスポーツだと。また他者に勝って喜ぶのではなく、自分に克つて精神を高めることができるスポーツである。それが弓道最大の魅力なのかもしれません。

★春秋の弓道教室で体験を!

当連盟にはそんな弓道の魅力に取り憑かれた老若男女が百名以上在籍しています。心を落ち着け自分自身を見つめ直す機会を求めているのであれば、弓道はあなたにとって特別な体験となることではないでしょうか。



(吉田隆 記)

★射撃連盟

射撃連盟創立50周年

当連盟は、昭和49年8月1日に結成し、昭和50年3月14日付で現スポーツ協会(旧体協)に加盟し50周年を迎える事が出来ました。この間、上部大会へ選手を派遣し上位入賞するなど目覚ましい成績を収め、稲城市の名を轟かせた事も有りました。

た。現在は、銃を所持する許可を得るには一年以上掛かってしまいう事も有り、若い人達にはなかなかハードルが高く始めにくい事も有り、競技人口の減少と高齢化が進んでいます。



当連盟では、クレー射撃普及育成に努め、併せて初心者の方の指導も行っており最近では数名の若きシューターも入会し年4回程の射撃大会を山梨県大月国際射撃場で開催していますので、射撃に興味ある方の参加をお待ちしております。(小林 記)

★卓球連盟

身近なスポーツ卓球

卓球連盟の活動を紹介します。年間の卓球大会は、稲城市スポーツ協会主催の春のスポーツ大会と稲城市主催の秋のスポーツ・レクリエーション大会のほか、連盟主催の4大会で年間6回の大会が開催されます。1月は団体戦、3月はベアマッチ、5月はスポーツ大会、7月はABCXYZ大会、9月はスポ

レク大会、11月は順位決定卓球大会があります。個人戦やダブルス、団体戦など複数の競技があり、初心者向けにはチャレンジの部もあります。ジュニア育成では連盟役員が主体となり小学生を対象とした稲城ジュニア卓球クラブ(IJTC)を立ち上げ、総合体育館を練習場所として毎週定期的に練習を行っています。



現在の連盟登録者数は1000名程度ですが、人口9万人を超える市としては卓球好きや経験者など多くの潜在愛好家がいると思われれます。毎週火曜日が総合体育館での卓球の個人開放日となつていきますので、卓球と接する機会を作つて頂き、連盟の活動拡大・活性化にもご協力頂けますようお願い申し上げます。(千葉 記)



★ダンススポーツ連盟

9月23

日開催の第56回稲城市民スポーツ・レクリエーション大会ダンス競技の模様です。本大会は、連盟に登録された7サークル単位ではなく、男女の参加者をランダムに6グループに編成しダンス競技を競います。



令和6年9月23日、競技終了後の集合写真

（種目）
○スタンダード競技（3種目）
ワルツ・タンゴ・ブルース
○ラテン競技（3種目）
チャチャチャ・ルンバ・ジルバ

（競技方法と審判）
各グループより種目毎に1組ずつエントリーし、準決勝・決勝を行って順位を付け1〜3位まで表彰します。審判長は篠田東京都ダンススポーツ連盟会長、その他審判員4人は日本ダンススポーツA級保持者2組を招聘。

（競技終了後の講習会）
両競技終了後、2組の審判員による技術講習会を開催しました。トップアスリートから直接

指導を受け参加者には大好評でした。少しでも連盟会員の技術向上に繋がれば幸いです。

（下田 記）

★テニス連盟

太田杯連覇を振り返って

代表監督 高見泰世

令和6年7月21日（日）、モリパークテニスガーデンにて開催の第44回東京都町村対抗テニス大会『太田杯』で稲城市チームは二連覇を達成しました。昨年の初優勝は無欲の勝利だったと思います。連覇を意識して出来るものではありません。その可能性を1%でも増やす為

に何が出来るのか？
幸いな事に、今年の稲城市は昨年よりもメンバーが増え戦力アップが期待されていきました。ところが、数名の予定が合わず当日は戦力ダウンを覚悟して臨むことになりました。

去年はギリギリの人数で戦い皆が満身創痍でしたが、今年は男女共に複数のサポーターメンバーに参加して貰った事で選手は試合に集中する事が出来、サポーターメンバーのチームワークや働きが連覇に大きく影響を与え



試合終了後、全員での喜びの1枚



令和6年9月2日、高橋市長に2連覇を報告

たと思います。

もうひとつは、数年前から稲城市代表選手の若返りが進み、いじられ役の私のキャラクターも相まって選手間の風通しが良くなり、皆が気楽に意見交換出来る環境になったことだと思います。皆の意見を取り入れる事は私の希望でもあり、調布市との決勝戦で急遽オーダー変更できた事が優勝に繋がったのはそのおかげだと思えます。

最後にライフインデイングチャンピオンとして臨んだ今大会、オーダーもさる事ながら戦略や考察等団体戦の面白さを感じ、また何よりも応援の偉大さを感じる大会となりました。

二連覇という偉業は出場選手やサポーターメンバー、その家族、そして当連盟の役員の方々の厚い支援があったからこそ成し遂げられた結果だと感謝しております。

ベテランテニス選手権で活躍

全日本ベテランテニス選手権(令和6年10月)		
太田茂晴さん	男子55歳以上複	優勝
今井宗丈さん	男子55歳以上複	ベスト4
本郷美智子さん	女子65歳以上複	ベスト8
遠藤和美さん	男子70歳以上複	ベスト8
関東オープンテニス選手権(令和6年5月)		
太田茂晴さん	男子55歳以上複	ベスト8
今井宗丈さん	男子55歳以上単	ベスト8
今井宗丈さん	男子55歳以上複	ベスト4
本郷美智子さん	女子65歳以上複	準優勝
遠藤和美さん	男子70歳以上複	ベスト4

※単(シングルス) 複(ダブルス)
選手は市内在住者、連盟登録者

★空手道連盟

武道とスポーツの両立

空手道連盟は、1970年4月に前身の「稲城市空手同好会」が発足して以来、半世紀に渡り稲城市を拠点に活動しています。空手道は、礼儀を重んじ心身を鍛える武道であるとともに、競技スポーツでもあります。

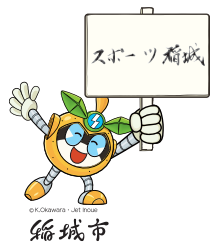
現在は、春のスポーツ大会や秋のスポーツ・レクリエーション大会の他に、近隣の市民大会や東京都を始めとする上部大会へ参加し、空手道を志す者同士の交流を積極的に行うことで競技力の向上とコミュニティの強化を図っています。



令和6年7月14日(日) 於：東京武道館

本年7月14日に開催された「第31回東京都シニア空手道選手権大会」において、当連盟所属の榎本信恵選手が、「形競技」(仮想の敵への攻防を表現した演武)と「組手競技」(実際に相手と技の攻防を行いポイントを競い合う)の両部門で総合優勝をして都知事杯(最優秀選手)を受賞するなど、上部大会で輝かしい結果を残すことができました。
当連盟は、幼児からシニアまで幅広い年代の会員が稽古に励んでおり、身体技術だけでなく精神も修養すること、社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

毎週土曜日、総合体育館剣道場での練習(9時〜12時)は体験も可能なため、ぜひ道場に足を運んで空手道の素晴らしさを体感してみてください。



(内田 記)

★ソフトテニス連盟

ソフトテニス連盟は、小学生から社会人まで幅広く活動しています。小学生は、主に稲城ジュニアソフトテニスクラブで活動をし、今年は東日本大会個人戦で準優勝、全日本大会団体戦で優勝を取めました。中学生は稲城三中男子が関東大会団体第3位に入賞し、全国大会に初出場しました。



創立30周年を迎える稲城ジュニアの卒業生は高校や大学でも活躍を続けており、今年の夏にはインハイ団体優勝・国民スポーツ大会優勝・インカレ団体優勝等に貢献するなど、多くの学生が輝かしい結果を残しています。初代の卒業生の子供が再び稲城ジュニアで活動するなど、2世代に渡る関わりもあります。

また社会人では、稲城市代表として都民大会(女子)優勝、スポレク大会・都下団体は男女混合チームでいづれも優勝し、大いに盛り上がりしました。



全日本レディース大会では85歳以上の種別もあるなど、ソフトテニスは年齢を問わず、長く楽しめる生涯スポーツです。ぜひお気軽に、連盟までお問い合わせください。(花園 記)

★柔道連盟

柔道連盟は、平成9年から活動が始まり、色々な活動を経て現在に至ります。

★柔道連盟 会員状況について

現在、幼児から一般までの幅広い範囲で活動しており、組合せも「父親と息子」「父親と娘」など様々です。

★柔道連盟 稽古状況について

現在、週一回、土曜日の夕方に稽古を行っております。又、連盟主催の大会も年一回開催しております。

★柔道連盟 柔道の魅力について

私を感じる柔道の魅力は、礼に始まり礼で終わるところです。

「お願いします。」

「ありがとうございます。」

子供達が元気な声を出すと、こちらも気が引き締まります。

次に「理合い」のコツです。

最初は体の大きい子腕力の強い子が有利なのですが、相手の力を利用して投げられる理合いのコツを身につけた子は、急速に上達して相手と勝負できるところも魅力だと思います。柔道は、人

としての礼儀も身に付き身体も鍛えられるバランスの良い競技だと思います。何事でも続ける事に意味があると思います。



(西村 記)

★ミニテニス協会

ミニテニス協会は、30代から80代まで男女約70名ほどが活動しており、健康維持や交流の場、スキルアップ、更には全国各地の大会で入賞を目指しています。

毎年開催する地域向けの初心者教室は好評で、初めてラケットを持つ方も教室最終日にはゲームを楽しめるまでに成長し、その後入会される方も多いです。東

京都や稲城市スポーツ協会が主催するシニア向けの大会では、近隣はもちろん遠方からも



令和6年9月15日(日) 稲城市総合体育館

多くの選手が参加し、同時に行われる初心者審判実技講習会も毎年多くの参加者を集めています。9月に開催された稲城市民スポーツ・レクリエーション大会では、多くの会員が参加し幅広い年齢層の会員が親睦を深め、充実した1日を過ごしました。



総合体育館での練習風景

当協会の会員は、全国各地の大会で優勝や準優勝を多数獲得しており、特に東京都主催のスポレクふれあい大会では、出場した10ペアのうち8ペアが各年代で入賞を果たすなど、素晴らしい成果を取っています。さらにも年末に開催される全国大会にも多くの選手が参加を予定しており、今後の更なる活躍が期待されています。各大会結果は当協会のホームページに掲載中です。

人と人が対峙し、稽古や試合を行い、切磋琢磨しながら成長できることが大きな魅力です。剣道連盟は、小中学生や初心者の育成を目的とし、年二回の二級以下審査会を開催し、一般会員向けに月2回の定例稽古会で多くの先生方から指導いただくことで、剣道の技量を磨いています。

特に、小中学生の稽古機会を増やし、剣道の技量を高めてもらう取り組みが、「ジュニア育成地域推進事業」の一環として行われる剣道教室です。剣道教室は毎月一回、稲城市内の小中学生が集まり、一般の指導者の指導のもと、お互いの稽古に励んでいます。

このたび当連盟では、ホームページを刷新いたしました。新しくなったホームページを是非ご覧ください。(www.inagi-kenren.com)

これからも剣道連盟は、一人でも多くの人に剣道の魅力を知ってもらおうための取り組みに励んでまいります。(倉島 記)

★剣道連盟
剣道の魅力とは?
連盟の取り組み



(倉島 記)



姉妹都市 友好都市 との交流



★サッカー連盟

今年稲城市で開催

相馬市、流山市との交流試合

サッカー連盟では、令和6年1月に相馬市（稲城市の友好都市）と流山市（相馬市の姉妹都市）から少年サッカーチームを招いて、三市による交流サッカー大会を行いました。

相馬市では、流山市と稲城市から野球チームと少年サッカーチームを招いての親睦大会を行っており、本市

からも野球またはサッカーのチームが隔年毎に招かれて参加しております。毎回招かれるだけでは心苦しいということで、初の試みとして相馬市から2チーム（相馬S.C.Jr、相馬サザンS.C）、流山市から2チーム（流山翼S.S.C、ペガサスJ.F.C）を招き、本市の少年チームと交流試合を行いました。

相馬市の2チームは宿泊で、流山市の2チームは電車を乗り継いで来稲され、当連盟も出来る限りの歓待をいたしました。これを機に、今後とも三市でより友好が深まっていくことを願っております。（原田 記）

★軟式野球連盟

相馬市へ遠征

交流少年野球大会

8月10日より3日間の日程で、友好都市の相馬市主催の交流野球大会に参加しました。千葉県流山市を加えた3市参加の大会で今回が2回目となります。台風接近で開催が危ぶまれましたが、相馬市連盟の迅速な日程変更により全ての交流行事を行うことができました。

今回の参加を経て、一番に感じた事は、離れていても同じ競技で頑張っている選手がいるということ。それが、とてつもなく心強い気持ちにしてくれることに気がつきました。特に相馬



市は東日本震災で甚大な被害のあった地域です。鍛えられた印象のチームから震災の苦難をスポーツで培った強い気持ちで乗り切った部分も多いと推測します。我々が目指す地域スポーツの意義を改めて勉強しました。また、選手達は野球をはじめ交流イベントや歴史資料館の見学を通して、相馬市の歴史や地域特性を学ぶこともできました。

選手達には、自身の経験のみならず今回の経験を友達や後輩に伝え広げて、更に意義あるものにして欲しいと思います。両市の皆様と多くの情報交換もさせて頂き、ひとつ成長ができたと感じています。この様な機会を得られたことを心より感謝申し上げます。（高橋 記）

ジュニア育成事業 と シニアスポーツ振興事業

主催）東京都、東京都スポーツ協会、稲城市スポーツ協会
主管）稲城市スポーツ協会または当協会加盟団体

令和6年度 実施競技

ジュニア 軟式野球、サッカー、バレーボール、バドミントン、剣道

シニアスポーツ テニス、スポーツウエルネス吹矢、バドミントン、ミニテニス、フリーバウンドボール



いと考えており、今後もし続けていきたいと思っております。

当連盟では、バドミントンを通じて、個人の成長や、団体行動の大切さを学んで欲しいと考えています。

小中学生バドミントン教室開催



稲城市バドミントン教室では、毎年夏、4日間の教室を開催しております。3日間は当協会の指導者がわかりやすく指導し、1日は外部著名指導者（元オリンピック選手）を招いて、高度な実技指導を行っております。

稲城市発祥のフリーバウンドボールを楽しもう！

稲城市スポーツ協会では、東京都シニアスポーツ振興事業の一環として、フリーバウンドボール教室を総合体育館にて開催しております。



（南 記）

各種大会結果

第77回 都民体育大会 (区市町村対抗) 春季大会

①開会式
日時：令和6年5月12日(日)
午前10時～11時30分
会場：東京体育館メインアリーナ
②競技
大会期間：令和6年4月20日(土)～6月15日(土)
参加競技数：13競技 18種目

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Soft Tennis, Badminton, Table Tennis, etc.

◎総合順位 男子37位(参加53地区中) 女子29位(参加52地区中)

第56回 東京都市町村総合スポーツ大会



ソフトテニス 競技女子 三位



バレーボール 競技女子 三位

第56回 東京都市町村総合スポーツ大会

①開会式
日時：令和6年7月6日(土)
午前10時30分
会場：武蔵村山市民会館(さくらホール) 大ホール
②競技
大会期間：令和6年7月6日(土)～8月3日(土)
参加競技数：9競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Soft Tennis, Badminton, Table Tennis, etc.

◎総合順位 19位(参加28地区中) 男子26位(参加28地区中) 女子15位(参加28地区中)

第78回 東京都スポーツ大会 (区市町村対抗) 夏季大会

大会期間：令和6年7月15日(月・祝)～10月10日(木)
参加競技数：2競技 3種目

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Water Polo, Golf.

第77回 都民体育大会



ソフトテニス 女子 優勝

第36回 都民スポレクふれあい大会

大会期間：令和6年8月31日(土)～10月9日(水)
参加競技数：2競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Women's Tennis, Mixed Tennis, etc.

令和6年度 スポーツフェスティバル東京

大会期間：令和6年8月17日(土)～11月24日(日)
参加競技数：8競技

Table with columns: 競技名, 試合結果. Rows include Soccer, Tennis, etc.

